

# 「AIでアイデアが出る！」

## ビジネスアイデア創出ツール『AIDEL』の提供開始

わずか30分で、100の提案を生成  
アイデアを“考える”時間を節約、“選ぶ”時代に

株式会社矢野経済研究所(本社:東京都中野区、代表取締役社長:水越 孝、以下当社)は、企業のビジネスアイデア発想を支援するオンラインサービス『AIDEL』(アイデル)を開発し、本日、サービス提供を開始いたしました。

『AIDEL』は、顧客企業の担当者が「自社の強み」となる経営資源を登録するだけで、当社の市場調査データや共同通信のニュースを組み合わせ、AIが多様なビジネスアイデアを自動提案するサービスです。アイデア発想の仕組みに、当社が取得した特許(第7430291号)を使用しています。企業の担当者はAIなどの専門知識がなくても、「面白そう!」という直感からヒントカードを選択し、ワンクリックするだけで次々とアイデアが得られます。

### 【AIDELのアイデアヒント一覧画面】



### 新規事業創出の一步目となるビジネスアイデア量産への課題を根本的に解決

近年、多くの企業が次なる成長機会を求め、新規事業創出の取り組みを継続しています。事業創出の第一歩はアイデアの発想であり、まずは一定の質が担保されたアイデアを量産することが重要です。

このようなアイデア発想業務においては、情報収集や社内ブレインストーミングなどの打ち合わせが必要で、すべて社内で行う場合であっても、人件費を中心に、気づきにくい「隠れコスト」が多く発生しています。また、社外の専門家などから有償で支援を受ける場合には、さらに大きなコストを負担する必要があります。

一方、アイデアの量産は簡単なことではありません。結果として、数少ないアイデアに頼らざるを得なくなり、また、アイデア創出は徐々に難しくなる傾向にあります。

当社は『AIDEL』の前身となる無償トライアル版を 2023 年に提供、検証を行った結果、多くの皆様から関心が寄せられました。ビジネスアイデア創出ツールへの期待は大きいと考えています。

『AIDEL』は、当社が培ってきたアイデア発想ノウハウ、調査レポートに加え、共同通信のニュース情報、さらに急速に進展する生成 AI 技術を組み合わせることで、アイデア量産という課題を根本的に解決するサービスです。企業が自社の経営資源(商品・サービス、知的財産権、人材、工場、販売網、取引先など)に関する情報を入力すると、当社の調査レポートや共同通信のニュース情報、特許情報などを参照しながら、AIが新規事業のアイデアを多数提案します。

## AIDEL の 3 つの強み

『AIDEL』の強みは、以下の3つです。これらの強みにより、質が担保されたアイデアを量産することが可能となります。

### 強み1. 信頼できる情報のみを活用

当社が持つ市場調査データ、共同通信のニュース情報、そして特許情報など、ビジネス現場で検証された信頼性の高い情報だけを活用します。一般的な生成 AI にありがちな「根拠不明なアイデア」や「著作権侵害の恐れがあるアイデア」とは、この点で一線を画します。新たな情報ソースの追加も準備中です。

### 強み2. 特許取得済みの発想メカニズムで”本物のアイデア”を量産

アイデア発想の原理原則に基づき、自社の経営資源(リソース)と外部情報からの気づき(ヒント)を組み合わせる独自のフレームワークで特許を取得(第 7430291 号)。この仕組みによって、専門知識や経験が十分でない方も、原理原則に基づくアイデアを量産することができます。

### 強み3. 複雑な操作不要の直感的 UX

アイデア発想の専門知識はもちろん、複雑な操作も不要です。気になるヒントカードを選び、「作成実行」ボタンを押すだけで、イメージ画像、概要説明・骨子、事業性評価、市場分析を含む具体的なアイデアシートを AI が自動生成します。また、著名な分析フレームワーク「アンゾフの成長マトリクス」や「オズボーンのチェックリスト」に沿った「派生アイデア自動作成機能」も搭載しています。

## 『AIDEL』の主な機能とセキュリティなどについて

### 『AIDEL』の主な機能について


- 経営資源(リソース)個別&CSV 一括登録機能
- アイデアヒントカード自動作成機能
- アイデア自動生成機能(イメージ画像・概要・事業性評価・市場分析)
- アイデア手動作成機能
- アイデア複製・編集機能
- 派生アイデア自動作成機能(アンゾフの成長マトリクス・オズボーンチェックリスト視点)
- My 気づき登録機能
- プロジェクト作成機能

【 AIDEL のアイデア提案画面 】

MRデータ利用プロジェクト
ヒント選択 2 アイデア作成

更新日時: 2026/04/02 15:21 作成者: 島川 郁夫

### AIDEL 駆動型産業レポート要約サービス



画像生成

PDFの市場調査レポートをAIが解析し、業界や役職に応じてカスタマイズされた要約をインタラクティブに提供するサービス。ユーザーの質問に応じて、関連情報を即座に表示し、意思決定を支援します。

#### アイデアの内容

顧客課題の解決方法	
<div style="background-color: #f96; text-align: center; padding: 2px;">社内リソース</div> PDF形式の様々な産業の市場調査レポート (1冊200-300ページ以上)	<div style="background-color: #add8e6; text-align: center; padding: 2px;">社外リソース</div> AI技術企業の自然言語処理エンジン
<div style="background-color: #add8e6; text-align: center; padding: 2px;">商品・サービス</div> AIによる市場調査レポート解析と、カスタマイズされた要約・情報提供サービス	<div style="background-color: #add8e6; text-align: center; padding: 2px;">提供方法</div> クラウドベースのSaaS、サブスクリプション制
<div style="background-color: #add8e6; text-align: center; padding: 2px;">価値</div> 効率的な情報収集と意思決定支援、時間節約	

#### 顧客課題

顧客	課題
大企業の経営企画部門、コンサルティング会社	膨大な市場情報の効率的な把握と活用

アイデア作成の元となったヒント

PDF形式の様々な産業の市場調査レポート (1冊200-300ページ以上) に、コンテンツの類型に応じてカスタマイズされたフォーマットでメッセージを表示する技術を利用することで、考えられる新しいアイデアは?

気づきの参照元記事URL <https://patents.google.com/patent/JP7690547B2/ja>

#### アイデアの評価

事業性の評価
市場の分析
再評価

**【市場環境分析】**

<b>Political</b> (政治)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル庁を中心としたDX推進政策により、企業のデジタルツール導入が政策的に後押しされている</li> <li>・各国の情報セキュリティ政策強化により、クラウドサービスへのデータ保管に関する規制対応が必要</li> <li>・知的財産保護政策の動向が、レポートコンテンツの二次利用ビジネスモデルに影響を与える</li> </ul>
<b>Economic</b> (経済)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の業務効率化投資は景気変動の影響を受けやすく、不況時にはサブスクリプション解約リスクが高まる</li> <li>・SaaS市場は年率15-20%成長を続けており (MM&amp;R調査)、クラウド型ビジネスツールへの投資意欲は高い</li> <li>・大企業の情報サービス予算は増加傾向だが、ROI明示が契約条件として厳格化している</li> </ul>
<b>Social</b> (社会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートワーク定着により、場所を問わず情報アクセスできるクラウドサービスへの需要が構造的に増加</li> <li>・経営層の意思決定スピード重視の傾向が強まり、迅速な情報要約ニーズが高まっている</li> <li>・働き方改革による労働時間削減圧力から、情報収集業務の効率化ツールへの関心が増大</li> </ul>

『AIDEL』の情報セキュリティについて

AIDEL は、AWS®上で稼働し、データ保護・オプトアウトポリシーに準拠した厳格なセキュリティ体制を採用しています。お客様が登録した情報が AI 学習に利用されることは一切ありません。また、システムの開発・運用を担う共同通信グループのクオンツ・リサーチ株式会社は ISMS 認証を取得しており、安心してご利用いただけます。

『AIDEL』のご利用料金について

年間契約を基本とし、月額固定費とライセンス費用、従量課金で構成される料金体系としております。なお、ライセンス費用には一定の従量課金分も含まれます。

また、サービス開始時期だけのキャンペーン価格もご用意しており、お客様ごとに最適なプランをご提案させていただきます。詳しい料金は、個別にお見積りいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

## 『AIDEL』の運営者情報

『AIDEL』は、株式会社矢野経済研究所が運営します。またシステムの開発、並びに保守・監視は、クオンツ・リサーチ株式会社が担います。

### 株式会社矢野経済研究所について

1958年に設立された独立系総合マーケティング調査機関。2018年、共同通信グループに参画。全産業分野を対象に年間250テーマ以上のマーケットレポートを発刊するとともに600案件を超える受託調査やコンサルティングプロジェクトを受託、高度な調査能力、豊富なマーケティングデータ、独創的なビジネス構想力をもってクライアントの成長と発展に貢献してまいります。

【会社概要】	商号	株式会社矢野経済研究所
	本社所在地	東京都中野区本町 2-46-2 中野坂上セントラルビル
	代表取締役社長	水越 孝
	会社 URL	<a href="https://www.yano.co.jp/">https://www.yano.co.jp/</a>

### クオンツ・リサーチ株式会社について

金融工学とITを融合させたサービスを特徴としており、金融・投資分野において、投資家の投資判断を支援する様々な情報提供サービスを行っています。また、金融分野を中心に、データ分析・シミュレーションツールの提供や、アプリケーション開発、金融工学を基礎としたビッグデータ分析、AIモデル開発なども提供しています。

【会社概要】	商号	クオンツ・リサーチ株式会社
	本社所在地	東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー9階
	代表取締役社長	西村 公佑
	会社 URL	<a href="https://www.quantsresearch.com/">https://www.quantsresearch.com/</a>

## お問い合わせについて

### 【本サービス『AIDEL』に関するお問い合わせ先】

株式会社矢野経済研究所 未来企画室 品川(しながわ)・戸間(とま)・佐藤(さとう)  
e-mail: [aidel@yano.co.jp](mailto:aidel@yano.co.jp)